



留高PTAだより

第96号

令和3年10月1日

令和3年度 第22期生
入学式



4月8日(木)に入学式が行われ、12名の生徒が新たに入学しました。



代表生徒による宣誓

第96号 主な内容

- ・令和3年度 第22期生入学式
- ・令和3年度PTA役員
- ・部活動の報告
- ・職員紹介
- ・PTA会長挨拶
- ・マラソン大会
- ・留高祭
- ・7月31日花火(食事提供)
- 「未来へ～留高は無敵のStudents～」

令和3年度 PTA役員

PTA会長	山久 仁
PTA副会長	松浦 章
PTA副会長	元木 教則
PTA会計	梅田 香織
PTA監査	望月 鮎美
PTA幹事・3年次委員長	早川 藍子
PTA幹事・2年次委員長	石本 美鈴
PTA幹事・1年次委員長	青山 清香
PTA顧問	高畑 加織

部活動の報告



柔道同好会 第71回北海道高等学校柔道選手権大会
兼 第70回全国高等学校柔道大会北海道予選会(6/23)
1A 福田 魅蘭・2A 石本 こゆき ⇒ 初戦敗退
1A 元木 匡則 ⇒ 2回戦敗退

eスポーツ同好会 1A 青山 昂生・坂上 柑太 ペア

「NASEF JAPAN MAJOR Fortnite Tournament Summer 2021(全国大会)」
(予選5/31, 決勝6/19)



弓道部 2A 梅田 悠那

第58回 高体連オホーツク支部新人弓道選手権大会(9/9~10)
⇒ 第43回 北北海道高等学校弓道選抜大会 出場権獲得(第6代表)

トランポリン同好会 1A 青山 昂生

第46回全国高等学校トランポリン競技選手権大会(8/7~8)
⇒ 27位/63選手中



1年次団

職員紹介

2年次団



3年次団

校長・教頭・事務職員



留高祭「瞬～reborn～」

7月16日(金)・17日(土)に留高祭が開催されました。
 1日目は、執行部企画(すごろく)・昼食(焼肉)・ビンゴ大会
 2日目は執行部企画(何でもランキング)・全校よさこい・PV再現
 「ホラネロ」による演奏・マジック・有志発表が行われました。



PTA活動について



PTA会長
山久 仁

今年度より、高畑会長の後任でPTA会長になりました山久仁(やまひさじん)です。宜しくお願ひ致します。

留辺薬自治区在住なので出来る限り高校にかかわって欲しいと思っております。今年度のこれまでの活動のご報告をいたします。

六月マラソン大会、以前のようなどんの提供等は出来ませんがPTAの皆様に交通整理等ご協力いただきました。

七月留高祭、二日目に一般公開が行われ音楽ユニットホラネロさんの演奏とミニトマジシャンズクラブのマジックとのコラボ、外でヨサイイ披露、昼食にはキッチンカーが用意され、有志発表では軽音楽部やトランポリン部が技を披露し、見に来ていた一般の方達を魅了していました。

七月三十一日には、昨年と同様に花火・塩ラーメンの提供をいただきPTA主催で行いました。



この半年、色々な行事の折にPTAの皆様にはコロナ対策の為にたくさんのお手伝いを頂きました。本当にありがとうございます。コロナ禍の中にあつてこの様な様々な行事が行われたのも皆皆様のご協力によるものです。重ねて御礼申し上げます。

最後に、昨年から続く高校配置計画案ですが、九月七日に令和五年度からの募集停止の計画が出されました。

昨年の一万二千を超える署名、今年度の生徒たちの部活動での活躍を見ても、地域にとって必要である高校をなくしてはならないと思っております。

あくまでも「計画」です。なので計画の変更もあります。今後も地域の方々と共に、PTAが一丸となって高校の存続に向けた取り組みをしていけたらと思っています。

これからPTA活動に、皆さまのご理解・ご協力をお願い致します。

マラソン大会の様子

6月25日(金)校内マラソン大会が行われました。雨が降る場面もありましたが、子どもたちの頑張る姿がたくさん見られました。



「コロナ感染症早期収束祈願ハチイチ花火プロジェクト」

PTA副会長 松浦 章

タイトルのとおり昨年8月1日午後8時1分に留辺薬の夜空に大きな花火が打ち上げられました。今年7月31日に昨年に続き実現されたものであり、その目的はまだまだ感染者が絶えない新型コロナウイルス感染症の早期収束を願うものです。更に「未来へ」留高は無敵のStudents」というサブタイトルを掲げ、留辺薬高校の存続祈願も併せてPTA主催で開催しました。

花火を打ち上げるには相応の費用が発生しますが、昨年に続き真駒内花火大会実行委員会様の支援があったもので、更に北海道教育委員会より留辺薬高校の募集停止が撤回となるよう私達も応援を続けます、がんばれ留辺薬高校！というメッセージをSNS上でも発信いただいております。また、オホーツク貝柱料理推進協議会様より干し貝柱塩ラーメン200食と一本のペットボトルの飲み物を無償で提供いただきました。花火開始前から長蛇の列となり途中で足りなくなるほどの盛況ぶりでした。



コロナ禍の中で、花火開催も中止が余儀なくされたり、ラーメン等の飲食店においても来店客が減少している状況の中で、今回のような支援活動は当たり前のことではなく感謝の気持ちに堪えませぬ。留辺薬高校を支援していただいている周りの皆様や先生・生徒・保護者が一体となり、今年も意義のあるイベントを実施することが出来ました。コロナ対策のうえ、地域にお住いの一般の方や留辺薬高校を卒業された方も多数来場いただき、ご家族で喜んでいただく姿がたくさん見ることが出来ました。「未来へ」留高は無敵のStudents」のタイトルどおりこのようなイベントが来年も再来年も未来に向かって開催出来るようにPTAも活動していかねばと改めて感じました。留辺薬高校を盛り上げるべく引き続き皆様のご理解ご協力をお願い致します。

